

—暮らす、はたらく、夢を見る
未来を描ける つるおかへ—

第4代 鶴岡市長 佐藤 聰 市政がスタート

鶴岡市民の皆様へ



鶴岡市長 佐藤 聰

鶴岡市長に就任しました佐藤聰です。どうぞよろしくお願ひいたします。

私は、この度の市長選挙を通じ、多くの市民の皆様が「鶴岡を変えてほしい」「元気なまちにしてほしい」と強く願つていてることを改めて感じ、そのご期待に応えていく使命感で身が引き締まる思いです。鶴岡市が未来へ進むため、市政運営に当たり、特に次の3つの取り組みを確実に進めてまいります。

1つ目は、鶴岡市に新たな活力と価値を創造することです。慶應義塾大学先端生命科学研究所やユネスコ食文化創造都市の取り組みのように、地域資源を生かした新たな産業や文化の創造を進めます。市民や産業界との連携、人的ネットワークの拡充に努め、新たな活力を生み出します。これにより、「若者や女性に選ばれる鶴岡」、「安心して住み続けられる鶴岡」をつくります。

2つ目は、行財政改革に取り組み、財政健全化を進めることです。持続可能なまちづくりの基本として、行政コスト削減や新たな財源確保に努め、子育て支援、医療福祉の充実、産業競争力強化などに生かします。3つ目は、市役所におけるハラスメントの撲滅です。私自身も率先して手本を示し、職員の能力を最大限に發揮できる環境づくりに全力で取り組みます。

未来に向けた鶴岡のまちづくりでは、市民一人ひとりが市政の主役であると考えます。多様な意見やアイデアを積極的に取り入れ、開かれた市政運営によって、透明性と信頼性を高め、市民の皆様の期待に応えてまいります。

鶴岡市には豊かな自然、先端技術、古くから受け継がれた多様な文化が共存しています。世界的にもこの環境は稀有であり、ユネスコ食文化創造都市への日本初の認定や、サイエンスパーク発の企業が世界でも注目されてきました。



10月23日 初登庁

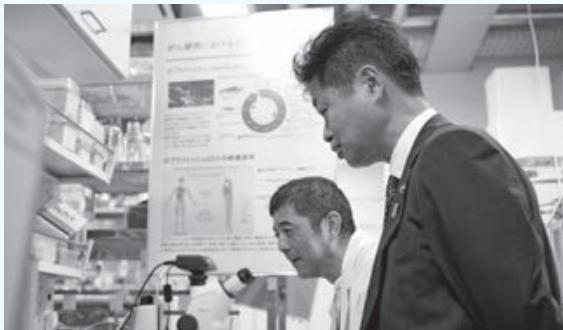
10 / 29 持続可能なインフラに
庄内広域水道企業団第1回運営協議会

酒田市・庄内町と連携し、水道事業の運営を広域で行う同企業団の企業長に選任されました。



11 / 1 新産業の芽生えを体験
鶴岡サイエンスパークまつり

同パーク内の企業・学術機関等の研究や様々な取り組みを学ぶイベントを視察しました。



10 / 31 市民が暮らしやすいまちに
町内会等の連合組織による要望会

鶴岡地域の3団体から要望書を受け取り、住民自治組織への活動支援について意見交換しました。



11 / 6 インバウンドを強化
台湾チャーター便歓迎セレモニー

庄内空港に台湾からのチャーター便が到着。セレモニーに出席し、来訪者を歓迎しました。



11 / 2 地域を元気に
藤島歴史公園のイルミネーション

地域の若者等が主体的に企画した「Hisu花deないと2025」の点灯式で挨拶しました。



11 / 11 鶴岡に雇用を
東京都で企業懇談会に出席

本市に進出している約40の企業・団体の代表者に、本市の施策や取り組みを紹介しました。

